

2025-2026 年度 国際ロータリー第 2720 地区

ガバナー月信

Governor's Monthly Letter

11 2025
Nov.
Vol.5
発行 / 11 月 1 日

Rotary 
District 2720



Governor's Voice

「つむぐ実感」

国際ロータリー第 2720 地区
2025-2026 年度ガバナー

藤田 千克由

あつ！
つながってる



Content

03

ガバナーメッセージ

ロータリー財団が織りなす
「実感」

09

ガバナーと地区のつながりを
ガバナー公式訪問を終えて

09

熊本第2グループ
中島 圭AG

10

熊本第3グループ
井上 弘太郎AG

11

会員数報告

今月の予定

入退会者のお知らせ

05

奉仕の原点と未来へのまなざし

— 岡村泰岳パストガバナーに聞く —

Governor's Message



国際ロータリー第 2720 地区
2025-2026 年度ガバナー

藤田 千克由

ロータリー財団が織りなす「実感」

ロータリー財団の活用は、クラブの公共イメージ向上と会員の「実感力」の醸成において、極めて有効な手段です。特に地区補助金を活用した地域密着型のプロジェクトは、地域社会に対するロータリーの貢献を「見える化」し、クラブの存在感を高めると同時に、会員が自らの活動に誇りを持つきっかけとなります。

たとえば、高齢者支援、子ども食堂、防災訓練など、地域のニーズに応える奉仕活動を地区補助金で支援することで、住民との信頼関係を築きながら、ロータリーの価値を広く伝えることができます。こうした活動は、地元メディアや SNS を通じて発信することで、クラブの公共イメージを向上させると同時に、会員が「自分たちの行動が社会に届いている」という実感を得る機会にもなります。

さらに、地区補助金は複数のクラブが合同で申請することが可能であり、これにより事業規模を拡大し、地域へのインパクトをより大きくすることができます。たとえば、複数クラブが連携して広域的な防災訓練や教育支援、福祉事業を展開することで、単独クラブでは実現が難しい規模のプロジェクトが可能となり、ロータリーの存在感を地域全体に示すことができます。クラブ間の協働は、会員同士のつながりを深めるとともに、地区全体の一体感を高める効果もあります。

Governor's Message

ただし、地区補助金の交付を受けるためには、クラブとしてロータリー財団への寄付金協力が必要です。これは、財団の理念である「世界中の人々の生活を向上させるための持続可能な奉仕活動」を支えるための大切な仕組みです。クラブが財団への寄付を通じてその使命に共感し、支援する姿勢を示すことで、補助金を活用したプロジェクトが可能となり、より大きな社会的インパクトを生み出すことができます。

寄付方法としては、クラブ単位での寄付に加え、個人会員による「Every Rotarian Every Year (EREY)」への参加が推奨されます。これは、すべての会員が毎年少なくとも 25 ドル以上をロータリー財団に寄付することを目指す取り組みで、クラブの寄付実績にも反映されます。寄付は、クラブ財団委員会を通じて地区財団委員会に申請するか、My Rotary のオンラインシステムを利用して直接行うことも可能です。

補助金申請については、地区財団委員会が定める申請期間内に、所定の申請書類を提出する必要があります。申請には、プロジェクトの目的、予算、実施計画、成果の測定方法などを明記し、クラブとしての合意形成がなされていることが求められます。

複数クラブによる合同申請の場合は、各クラブの役割分担や協力体制を明確にすることで、より効果的な審査と実施が可能になります。

そして何より、こうした寄付や補助金申請のプロセスそのものが、クラブの成長と会員の成長を促す貴重な機会となります。クラブとして財団の理念を理解し、戦略的にプロジェクトを設計・実行することで、組織力や計画力が高まり、クラブの運営力が向上します。また、会員が寄付や申請に関わることで、ロータリーの使命や社会的意義を深く理解し、自らの成長や貢献を実感することができます。若手会員にとっては、こうした経験がリーダーシップ育成の場となり、ベテラン会員にとっては、後進を導く喜びにつながるでしょう。

Treasure Excavator

ロータリー
お宝発掘
シリーズ

Treasure
Excavator

奉仕の原点と未来へのまなざし

— 岡村泰岳パストガバナーに聞く —

寄稿：植山朋代（2720 J.O.K. REC）

聞き手：川上哲也（大分中央ロータリークラブ）、植山朋代（2720 J.O.K. REC）

撮影：波多野雄治（大分中央ロータリークラブ）



岡村泰岳 パストガバナー
（大分中央ロータリークラブ）

ロータリーとの出会いはアクトから

岡村泰岳氏がロータリーと出会ったのは、青年期にさかのぼります。大分臨海ローターアクトクラブに、のちに商工会議所会頭を務めた姫野清高氏の誘いで入会したのがきっかけでした。当時の例会には毎回ロータリアンが同席し、食事を共にしながら交流する中で、自然とロータリーの理念に触れることができたそうです。老人ホーム慰問や清掃活動など、奉仕を体感したローターアクト時代を「今よりも奉仕が生活

活の中心にあった」と懐かしく振り返られました。

1990 年、岡村氏はローターアクトを卒業し大分中央ロータリークラブに入会されました。ローターアクトでの経験から、例会後に有志で残り、ロータリーについて語り合う「茶話会」を提唱し、クラブの文化として根づかせました。岡村氏をロータリーに導いたのは、当地区パストガバナーの姫野陸喜氏です。その姫野氏の遺言を受け、岡村氏は国際ロータリー第 2720 地区 2012-2013 年度に地区ガバナーを務められました。



ロータリーでの功績を称える一角

Treasure Excavator

職業奉仕あれこれ —その3—



ロータリーの基本は 職業奉仕

岡村氏は「ロータリーの根幹は職業奉仕にある」と語ります。「ロータリー会員は職業人の集まりです。良いものを正しい値で求めるのがロータリアンです。値切って得るのは正しい在り方ではありません」ときっぱりお話しされます。ロータリーの歴史を紐解けば、1905 年のクラブ奉仕に始まり、1907 年社会奉仕、1910 年職業奉仕、

1917 年国際奉仕、そして 2011 年青少年奉仕と続きます。職業奉仕こそ、すべての奉仕の基盤であることを強調されています。

地区における「出前セミナー」制度の導入を提唱されたのも岡村氏です。それまで一部の役職者しか参加できなかった集合型セミナーを、各クラブへ出向いて実施する形に改めることで、情報と学びをすべての会員に届ける仕組みを作られました。この取組みは今も地区に受け継がれています。

未来の人材の育成を

また岡村氏は、2011 年に青少年奉仕が正式に加わる以前から、地域の青少年育成に尽力してこられました。2002 年に創設した中学生硬式野球チーム「大分東リトルシニア」では、野球の技術だけでなく学業にも力を入れ、「文武両道」ではなく「文武不岐」を掲げています。学業とスポーツを一体として育てるその理念のもと、県内最難関校への合格者も輩出してきました。

岡村氏自身は剣道人ですが、かつて剣道を教えていた息子・申弥氏（現大分中央 RC 会員）があ



監督を務める大分中央ローターアクトクラブ堤会員と

Treasure Excavator

る時「剣道ではなく、野球をやりたい」と言い出したそうです。野球の知識はほとんどなかったため戸惑ったそうですが、息子の練習や全試合を観戦し、記録をつけながら野球を学ばれました。申弥氏は大分舞鶴高校野球部で活躍し、卒業時にはプロ野球からスカウトが届きましたが、大学進学を希望して入団は断ることに。結果的に大学野球で活躍し、大学リーグで優勝という成果を収めました。この経験が、青少年育成の考え方にもつながっています。

「子どもたちを育て、その子どもたちが社会で活躍してくれることが何よりの喜びです。」大分東リトルシニアチームは毎年 10 ～ 20 人の募集に対して 100 人もの応募がある人気ぶりです。土日祝日のみの練習ですが、親子で 365 日いつでも使用できる室内練習場を 3 か所に設け、全国大会優勝を果たす強豪に成長しています。月謝は不要で、すべて岡村氏が私財でまかなっていましたが、現在は月謝 7,000 円を頂いています。その月謝はすべて子どもたちのために使っています。

現在は大分中央ローターアクトクラブの堤会員が監督を務め、さらにチーム力を高めています。

「大分東リトルシニアは、プロ野球選手を育てるのが目的ではなく、将来日本に貢献する若者を育てるのが目的です」

と、岡村氏は断言されました

自然とのふれあい “オカムラファーム”

岡村氏 2017 年、こどもたちに自然とふれあい、安全な食糧を提供できる場を作りたいと考え、大分市内に農園を開設しました。広さは 5000 坪だそうです。農園内では、季節ごとに様々な野菜を育てているそうで、今年の秋はこどもピーマンが豊作でした。こどもピーマンというのは苦みが全くないピーマンで、ピーマンが苦手なこどもでも生で食べることができるそうです。また、これからは、ピーズの時期だそうです。ピーズは栄養豊富な食材ですので、おすすめです。



集中してトレーニングできる室内練習場



安全な食と自然体験の場を提供する「オカムラファーム」

Treasure Excavator

ファームでは数年前からヤギの飼育をはじめられ、現在ガガ、レディ、マミコ、ショウヘイ、ヤス、タカの6頭がファームで放し飼いをされています。毎朝、そのヤギの乳しぼりが岡村氏の楽しい日課になっています。最近出産したお母さんヤギが乳腺炎に罹った時は、獣医学科を卒業されている岡村氏自身が知人から薬を入手されて治療されたそうです。

米山奨学生の育成とロータリー

岡村氏はロータリーでも米山奨学生の育成に力を注がれています。世界に貢献できる未来の社会人を育てるという点で、ロータリーの奉仕も自身の活動も同じ理念で貫かれています。

「私にとって奉仕とは、人を育てること。子どもたちの育成こそ、私のキーワードであり使命です」

さらに岡村氏は、ロータリーの基本は「クラブにある」と強調されます。

「日本 RI から地域リーダーなどのお声掛けもいただきましたが、自分のクラブを 100 人にするまでは専念したいとお断りしてきました。もうすぐ目標達成できそうです。達成したら、どんな役でも引き受けて RI に貢献します。ロータリーは、楽しまないといけませんね！」

その言葉の通り、岡村氏の歩みは、奉仕と育成、そしてロータリーを心から楽しむ姿勢に貫かれています。



「奉仕とは、人を育てること」と語る岡村氏

「お宝発掘シリーズ」推薦者募集のお願い

ガバナー月信の新企画「お宝発掘シリーズ」は、長きにわたりロータリークラブや地域社会に貢献された方々（故人を含む）の功績や物語をインタビューでご紹介するものです。

【推薦いただきたい方】

- ・貴クラブ活動で顕著な功績を残された方。
- ・ロータリーの奉仕精神を体現し、多くの会員に影響を与えた方。
- ・ロータリー所属問わず、地域社会の課題解決・発展に貢献された方。
- ・故人の場合は、ゆかりの深い方で当時のお話をお聞かせいただける方。

※推薦いただいた方の中から選考の上、取材についてご相談させていただきます。地区の歴史の中で輝く「お宝」を共に発掘できることを楽しみにしております。

【推薦先】

メールアドレス：rotary2720@gmail.com
ガバナー事務局担当副幹事 植山朋代

Event report 02

ガバナー公式訪問を終えて

熊本第2グループ

(熊本菊南・熊本りんどう・熊本'05福祉)

令和7年9月19日、熊本菊南 RC・熊本りんどう RC・熊本'05福祉 RC 合同によるガバナー公式訪問が盛大に開催されました。会長幹事懇談会では各クラブの特色ある活動報告に触れ、地域に根ざした奉仕の姿勢と会員の熱意に深く感銘を受けました。またガバナーアドレスでは、ロータリーの理念と未来への展望が力強く語られ、参加者一同の士気が高まりました。クラブ間の連携と交流も活発で、熊本第2グループの結束力を再認識する貴重な機会となりました。三村ガバナーエレクトが出張で欠席なのは残念でしたが、今後も互いに学び合い、地域社会への貢献をさらに推進してまいります。

報告：中島圭 AG
(肥後大津)



Event report 02

ガバナー公式訪問を終えて

熊本第3グループ
(熊本グリーン・熊本城東)



報告：井上弘太郎 AG
(熊本城東)

公式訪問例会では来賓としまして永田パストガバナーご夫妻、(公財) 熊本県ロータリー奨学会評議員の松田清見様、熊本城東 RAC 福本会長、熊本グリーン RAC 久保山会長に出席を頂き和気あいあいとした公式訪問が開催されました。

2025年9月22日に熊本第3グループの熊本城東 RC・熊本グリーン RC の藤田千克由ガバナー公式訪問例会が開催されました。公式訪問例会に先立ち熊本ホテルキャッスルの一室にて、藤田ガバナーご臨席のもと両クラブの会長・幹事、会長エレクトに出席して頂きガバナー補佐の司会進行にて会長・幹事懇談会が開催されました。

開会・趣旨説明の後、「あなたのクラブの一言キャッチコピーをつけるとしたら？」とお聞きしながらクラブの強み・特徴等を発言して頂きフレンドリーな雰囲気で行いました。ディスカッションのテーマは【会員増強・維持への取り組み】とし、有効だったアイデアやイベントまた、若手や女性会員へのアプローチについて活発なディスカッションとなりました。



2025 年 9 月 ロータリー会員数報告

グループ	クラブ名	年 初 7月1日	本年度 入会者	本年度 退会者	本年度 増減	当月末 会員数
熊本第一	山 鹿	13	0	0	0	13
	玉 名	46	2	1	1	47
	荒 尾	34	1	0	1	35
	玉 名 中 央	6	2	0	2	8
	(4 RC)	99	5	1	4	103
熊本第二	阿 蘇	32	0	1	-1	31
	肥 後 大 津	23	0	0	0	23
	菊 池	17	4	1	3	20
	肥 後 小 国	12	0	0	0	12
	熊本菊南	12	3	0	3	15
	熊本'05福祉	9	0	0	0	9
	熊本りんどう	16	0	0	0	16
	(7 RC)	121	7	2	5	126
熊本第三	熊 本	87	5	2	3	90
	熊 本 東	34	2	1	1	35
	熊 本 北	5	0	1	-1	4
	熊 本 東 南	37	2	0	2	39
	熊本城東	27	0	0	0	27
	熊本城東Yon-Nasse衛星	9	0	0	0	9
	熊本グリーン	20	0	0	0	20
	熊本平成	18	1	0	1	19
	熊本水前寺公園	7	0	0	0	7
	(8RC+1衛星C)	244	10	4	6	250
熊本第四	熊 本 南	64	2	0	2	66
	熊本江南	55	3	0	3	58
	熊本西南	27	1	0	1	28
	熊本西	8	5	0	5	13
	熊本中央	25	4	0	4	29
	熊本西稜	17	0	0	0	17
	(6 RC)	196	15	0	15	211
熊本第五	八 代	73	7	0	7	80
	八 代 北	23	2	0	2	25
	八 代 南	43	1	1	0	43
	宇 土	14	3	0	3	17
	八 代 東	51	5	1	4	55
	(5 RC)	204	18	2	16	220
熊本第六	人 吉	49	3	0	3	52
	水 俣	23	1	0	1	24
	多 良 木	19	0	0	0	19
	芦 北	23	1	0	1	24
	人吉中央	33	0	0	0	33
	(5 RC)	147	5	0	5	152
熊本第七	天 草	44	2	0	2	46
	牛 深	16	0	0	0	16
	西 天 草	18	1	0	1	19
	天草中央	37	2	0	2	39
	天草パールライン	14	2	0	2	16
	(5 RC)	129	7	0	7	136
	熊本40RC+1衛星C計	1,140	67	9	58	1,198

グループ	クラブ名	年 初 7月1日	本年度 入会者	本年度 退会者	本年度 増減	当月末 会員数
大分第一	中 津	42	1	0	1	43
	日 田	50	1	1	0	50
	中 津 中 央	17	0	0	0	17
	日 田 中 央	43	0	0	0	43
	玖 珠	16	1	0	1	17
	中津平成	23	1	0	1	24
	(6 RC)	191	4	1	3	194
大分第二	豊 後 高 田	40	0	0	0	40
	宇 佐	22	0	0	0	22
	杵 築	12	1	0	1	13
	杵築one heart衛星	7	0	0	0	7
	く に さ き	19	0	0	0	19
	宇佐八幡	24	0	0	0	24
	宇佐2001	23	0	1	-1	22
	(6RC+1衛星C)	147	1	1	0	147
大分第三	別 府	37	1	0	1	38
	別 府 北	35	3	1	2	37
	別 府 東	43	1	1	0	43
	日 出	15	0	0	0	15
	別 府 中 央	15	3	0	3	18
	湯 布 院	13	0	0	0	13
	(6RC)	158	8	2	6	164
大分第四	大 分	48	4	1	3	51
	大 分 東	32	0	0	0	32
	大 分 臨 海	46	2	0	2	48
	大 分 南	39	0	0	0	39
	大 分 中 央	90	5	1	4	94
	大 分 1985	26	0	1	-1	25
	大 分 城 西	28	0	0	0	28
	大分キャピタル	56	2	0	2	58
	2720J.O.K.REC	58	1	0	1	59
	大分Oli Oli	22	5	0	5	27
	(10RC)	445	19	3	16	461
大分第五	竹 田	21	1	0	1	22
	佐 伯	31	0	0	0	31
	臼 杵	28	2	0	2	30
	津 久 見	31	2	0	2	33
	豊 後 大 野	11	0	0	0	11
	佐伯MARINE	29	3	0	3	32
	(6 RC)	151	8	0	8	159
	大分34RC+1衛星C計	1,092	40	7	33	1,125
	74RC+2衛星C総計	2,232	107	16	91	2,323

RI2720 地区事務所

〒860-0807 熊本市中央区下通 2-7-7 R-terrace4F

TEL.096-312-2720 Fax.096-355-2720

E-mail : ri2720gof@eos.ocn.ne.jp

RI2720 地区 ガバナー事務所

〒870-0846 大分市花園 2 丁目 11 番 42 号 1F

TEL.097-574-8198 Fax.097-574-8199



2025 年 9 月
ローターアクト会員数報告

クラブ名	年 初 7月1日	本年度 入会者	本年度 退会者	本年度 増減	今月末 会員数
八 代 RAC	11	1	0	0	12
人 吉 RAC	6	1	0	1	7
熊 本 南 RAC	11	2	0	2	13
熊本火の国 RAC	11	1	3	-2	9
熊本城東 RAC	6	0	0	0	6
熊本東南 RAC	26	4	2	2	28
熊本グリーン RAC	2	0	0	0	2
津 久 見 RAC	9	1	0	1	10
大 分 RAC	2	6	0	6	8
別 府 RAC	11	3	1	2	13
別 府 北 RAC	5	1	1	0	5
日 田 中央 RAC	13	1	1	0	13
大 分 中央 RAC	24	0	2	0	22
E クラブ RAC	22	0	0	0	22
E クラブ RAC		18	0	18	18
計	159	39	10	30	188

※9 月末時点での会員数です。
その他の項目については次号以降反映予定としております。

ロータリアン・ローターアクト・衛星クラブ
合計会員増強数値目標！

～ロータリアン・ローターアクト・衛星クラブで
合計 2,835 名を目指します～

2,835 人

9 月末までの合計会員数は
2,511 人

内 訳	年初 7/1 合計会員	本年度合計 入会者	本年度合計 退会者	本年度合計 増減	9月末合計 会員	目標数値 合計
ロータリアン	2,216人	107人	16人	91人	2,307人	2,610人
ローターアクト	158人	39人	10人	30人	188人	208人
衛星クラブ	16人	0人	0人	0人	16人	17人
合計	2,392人	146人	26人	121人	2,511人	2,835人

※各クラブの詳細はホームページからご確認ください

目標達成まで あと

3 2 4 人

11 今月の予定

Nov.



最新の行事カレンダーは
こちらの QR コードから
ご確認ください



1 日（土）・2 日（日） 第 14 回 日本ロータリー学友会全国総会

1 日（土） 【ポリオ募金】 熊本第 3 グループ・第 4 グループ共催

8 日（土）・9 日（日） 2760 地区大会

15 日（土） 米山カウンセラー報告会（大分）

17 日（月） 第 54 回 R 研究会～ロータリー財団地域セミナー

18 日（火） 25-26 年度第 2 回ガバナー会議

18 日（火） 第 2 回 GE 研修セミナー

19 日（水）・20 日（木） 第 53 回 R 研究会

22 日（土） 米山カウンセラー報告会（熊本）

22 日（土） 宇土 RC 40 周年記念祝賀

30 日（日） 熊本西 RC 創立 40 周年記念事業

入退会者のお知らせ

2025.10.20 現在

入会者

新会員のご紹介をします

クラブ名	氏 名	職業分類
別府東	劉 江	中華料理
別府中央	森 京子	福祉サービス
大分中央	田子森 聡	情報通信業
菊池	斎藤 豪一	不動産賃貸
菊池	高木 啓介	左官工事
菊池	福田 政隆	コンサルタント
菊池	西山 麗美	小料理
熊本平成	橋本 高明	印刷・出版・広告代理業
八代	椎葉 卓郎	レンタカー業



国際ロータリー第 2720 地区
ホームページはこちらの
QR コードからご覧ください

退会者

クラブ名	氏 名	職業分類
大分臨海	田島 慶一郎	建築業
荒尾	月田 真樹	信用金庫
菊池	本藤 潔	保育所
熊本東	白石 光	証券業
熊本城東 Yon-Nasse 衛星	一法師 弘昌	自動車整備業
熊本城東 Yon-Nasse 衛星	井上 伸代	生命保険
熊本城東 Yon-Nasse 衛星	下川 友吏奈	保険業
熊本城東 Yon-Nasse 衛星	石原 真由美	生損保
熊本城東 Yon-Nasse 衛星	脇島 由佳	社交飲食業
熊本城東 Yon-Nasse 衛星	渡邊 実夏	飲食業
熊本城東 Yon-Nasse 衛星	福島 裕賀	不動産業
熊本城東 Yon-Nasse 衛星	内田 淳	建設業
八代	藤田 康範	発酵製品製造
八代	白水 直樹	貯蓄銀行
八代南	北田 尚	web デザイナー



寄附金のご協力感謝いたします



マルチプル・
ボール・ハリス・フェロー



中津中央
ロータリークラブ
諫山 宏義 会員
(1回目)

ボール・ハリス・フェロー



中津中央
ロータリークラブ
堂本 高雄 会員

「お宝発掘シリーズ」推薦者募集のお願い

ガバナー月信の新企画「お宝発掘シリーズ」は、長きにわたりロータリークラブや地域社会に貢献された方々（故人を含む）の功績や物語をインタビューでご紹介するものです。

【推薦いただきたい方】

- ・貴クラブ活動で顕著な功績を残された方。
- ・ロータリーの奉仕精神を体現し、多くの会員に影響を与えた方。
- ・ロータリー所属問わず、地域社会の課題解決・発展に貢献された方。
- ・故人の場合は、ゆかりの深い方で当時のお話をお聞かせいただける方。

※推薦いただいた方の中から選考の上、取材についてご相談させていただきます。地区の歴史の中で輝く「お宝」を共に発掘できることを楽しみにしております。

【推薦先】

メールアドレス : rotary2720@gmail.com
ガバナー事務局担当副幹事 植山朋代